

## 要 旨

## 試験委託者

環境庁

## 表 題

5-エチリデン-2-ノルボルネンのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する繁殖阻害試験

## 試験番号

92067

## 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年4月採択)の改訂版であるガイドラインNo.211「オオミジンコ繁殖試験」(1997年4月提案)に準拠して実施した。

- 1) 被 験 物 質： 5-エチリデン-2-ノルボルネン
- 2) 試 験 生 物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生 物 数： 20頭／1試験区(1連に付き5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴 露 期 間： 21日間
- 5) 暴 露 方 式： 半止水式(毎日試験液を交換、ガラスシャーレを用いた密閉式)
- 6) 試 験 濃 度： 3.20、1.88、1.11、0.651及び0.383 mg/L(公比：1.7)、助剤対照区及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区に付き4連
- 8) 試 験 液 量： 1試験容器(1連)に付き約1300 mL
- 9) 試 験 水 温： 20±1℃
- 10) 照 明： 16時間明(1,200 lux以下)／8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)  
(0、1、7、8、14及び15日目)

## 結 果

- 1) 21日間の親ミジンコの50%致死濃度(LC50)  
=2.57 mg/L
- 2) 21日間の50%繁殖阻害濃度(EC50)  
=2.41 mg/L
- 3) 最大無作用濃度(NOEC)  
=1.51 mg/L
- 4) 最小作用濃度(LOEC)  
=2.57 mg/L  
(上記濃度は、全て測定濃度に基づく)